

第2部 成熟するアジアと世界へむかうヨーロッパ

第3章 大西洋世界の変容とその波及

2節 産業革命と世界市場の拡大

② 産業化の開始と社会 (教科書 p.90~91)

■ポイント

- ①産業革命によって、人々の暮らしはどのように変化したのだろうか。
- ②産業革命を通じて、世界はどのように結びつけられていったのだろうか。

新しい労働力 [p.90]

工場制機械工業

→非熟練、低賃金労働力の利用

女性、子ども、各地からの農民を採用

イギリスに併合された []

→多くの農民が移住労働者となる

工場労働と女性 [p.90]

女性の役割の変化…女性の一生と労働との関係

- ・従来の女性の仕事…結婚前の奉公や見習い、結婚後の出産・育児と並行しながら商い、機織り、牧畜・農耕を担う
- ・女性の工場労働…出産・育児への支障

→労働から離れた家庭婦人の理想像・中産階級で理想とされる家族のあり方に変化

家庭の変化…労働と生活の場の分離

子どもは家庭と学校で保護

社会問題・労働問題の発生 [p.91]

都市化の進展…農村人口の流入→都市人口の急増

[] 問題…貧民街の形成、犯罪・不衛生の発生

[] 問題…工場での低賃金・長時間労働

交通・運輸の変革と世界 [p.91]

産業革命…人・ものの移動手段の変化

[] の登場

- ・新しい時代の力 (鉄、石炭、蒸気)
- ・遠隔地に原料、製品を大量運搬、地方を中央に直結
- ・[] 網の拡大…諸国の産業化を担う牽引車

[] の実用化…内陸河川用から外洋航海用へ

「[]」イギリス…19世紀に成立、世界の一体化を促進

→世界は []・[] の供給地、[] として結びつけられる